

平成24年5月28日

各 位

会 社 名 Oak キャピタル株式会社 代表者名 代表取締役会長兼 CEO 竹井 博康 (コード番号 3113 東証第二部) 問合せ先 広報・IR 室長 桐村 康司 (TEL. 03-5412-7700)

平成25年3月期第1四半期連結業績の見通しについて

平成25年3月期第1四半期(平成24年4月1日~平成24年6月30日)の連結業績の見通しについて、平成24年3 月期第1四半期(平成23年4月1日~平成23年6月30日)の連結業績と比較し差異が生じる見込みとなりましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成25年3月期第1四半期連結業績の見通し(平成24年4月1日 ~ 平成24年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
平成25年3月期第1四半期	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
(見通し) (A)	680	35	30	30	1. 34
平成24年3月期第1四半期 (実績値)(B)	267	△125	△128	△131	△5. 92
増減額(A-B)	412	160	158	161	_
増減率 (%)	153. 7				_
(ご参考) 前期実績 (平成24年3月期)	926	△645	△656	△659	△29. 77

⁽注) 当社の事業の特性上、株式市場の変動要因による影響が極めて大きく、合理的な業績予想の算定が困難であることから、業績予想 の開示は行っておりません。それに代えて四半期決算の迅速な開示に努めるとともに、合理的な予想が可能となりました段階で速 やかに業績見通しの開示を行う方針といたします。

2. 第1四半期連結業績見通しの説明

インベストメントバンキング事業において、前期は東日本大震災やヨーロッパの金融不安による影響などで国内の株式市場が低迷したため、投資及び投資回収を手控えましたが、当期の第1四半期より、投資を開始いたしました。その結果、当第1四半期の売上高は、6億80百万円(前年同四半期比153.7%増)と前年同四半期を上回り、営業利益、経常利益及び四半期純利益についても黒字転換する見込みとなりました。